

2007年11月

NO6

ディレクトフォース
DIRECTFORCE

〒100-0003
千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル9F
電話03-5288-7560
発行人・田中健一
印刷・(株)ケープリント

DF NOW

DFがめざす今後の方向●田中健一・代表理事

会員からのアイデイアで 活動内容の多様化と充実を

経済的基盤強化のビジネスモデル

9月20日の株主総会でDFグループの前年度8ヶ月期決算が承認されました。売上は昨年度比15%のアップ、1千2百万円の経常利益を計上しましたが、最終利益は横ばいでいた。しかし創立5周年を祝うパーティなど記念行事を開催し、多額の出費があつたのを勘案すれば実力的には大幅な増益です。

私どもは決して當利を追及する団体ではありませんが、経済基盤の安定が会の継続的な活動には不可欠であり、この基盤をつくりあげられた水野前代表と横井前事務局長の経営手腕、事務局の皆様のご努力にあらためて敬意と感謝を捧げたいと思います。

今年度の予算をつくつてみましたが、現時点では前年の横ばいが予想され、これ以上の成長のためには新しいビジネスモデルを加える必要がありまます。会員からのアイディアをお待ちし

会員増強と活動の充実

会員数は登録で550人を超えて月10人以上のペースで順調に拡大しています。会員数の増加は会の社会的な存在感を高めるのみならず、受託業務や人材紹介の幅を広める意味で効果が大きく、全員が年1人ご勧説いただき10

00人にはしたいものです。

もちろん数よりも内容の充実がより重要なことは当然であり、現状でさえ会員の皆様のご要望を満たすにはまだまだ途が遠いことは事務局一同十分認識しております。

社会貢献・分科会活動

社会貢献活動としては草津での森林の間伐、遊歩道整備と千代田区への桜再生協賛金の贈呈を行いました。(詳し)

「初心忘るべからず」というけれど、能の世界には「是非の初心」「時々の初心」「老後の初心」とあって、それをひつくるめて「初心忘るべからず」戒め」と云々。初心を忘るるは、後だと入社時に先輩から教わった。それが、三十代になつてそれを詳しく知りうと調べてみると「花鏡」の中にあった。世阿弥の「風姿花伝」にくらべ「序破急之事」などが記載されています。

されば、時々の初心を忘れずに

中川

惇

時々の初心なり。しかれば時々の初心を忘るべからず。

一、老後の初心を忘るべからずとは命には終りあり、能には果てあるべからず。その時分時分の一体一体を習ひわたりて、また老後の風体に似合ふことを習ふは老後の初心なり。

老後、初心なれば、前能を後心とす。

五十有余よりは、「せぬならでは手だてなし」といへりと云々。しかれば能の奥を見せずして生涯を暮らすを当流の奥儀、子孫庭訓の秘伝とす。この心底を伝ふるを「初心重代相伝の芸案」とす。初心を忘れずして、初心を重代すべし。

鏡」はあまり知られていない。それでも「初心不可忘」の原典を見つけた時はいささか興奮し、しかもこれは「我が流儀の奥義であり、他言すべからず」と書かれていたのには驚いた。そのところを引用して御紹介する

は、これは初心より年盛りのころ、老後に至るまで、その時分時分の芸曲の、似合ひたる風体をたしなみしは、時々の初心なり。されば、その時々の風儀を為捨て忘るれば、今の当体の風儀をならでは身に持たず。過ぎし方の一体一体を、今、當に、皆一能面に持てば十体にわたりて能数尽きず。その時々にありし風体は

まあ、私もトシ(年齢)からいえば「老後の初心」の頃合いですが、気持ちはまだまだ「時々の初心」で

くは後述の事務局により参考にしてください)。これ以外にもDFが出来る身近な社会貢献のご提案がありましてどうぞ事務局にお寄せください。

分科会活動としては、ベンチャーブ

会、監査役部会、技術・生産支援部会の活動が定着してきましたが、まだまだ我々が勉強すべきテーマは多く、次々と新しい勉強会が生まれるよう努力していきます。

DIRECTFORCEは会員皆さんの会であり、皆さんの力と声で育てていただくほかはありません。事務局への叱咤激励よろしくお願いします。

団塊の世代の引退を迎えて当会とよく似たシニアの団体が増えていると聞いておりますが、当会はどうまくいつてもいいのかなと考えております。DIRECTFORCEは会員皆さんの会であり、皆さんの力と声で育てていただくほかはありません。事務局への叱咤激励よろしくお願いします。

「日本経済リセットなるか?」成長と改革 参議院選挙の結果を受けて

講師・ロバート・アラン・フェルドマン氏



流暢な日本語とデータで実証

創立5周年記念講演として、モルガンスタンレー証券株式会社・マネージングディレクター・経済研究主席のフェルドマン氏を迎えて今後の日本経済と政策の変化についてお話を頗った。氏の話は多岐にわたり、在庫循環から見た景気の動向と日本経済の現状、人口動向から見た日本のこれから成長戦略、などを精密なデータを基に実証した。

ただ、参院選で自民党が大敗した後だけに今後の政府の政策のあり方の話に聴衆の関心は集まつたようだ。政策上改革を必要とするとは色々あるが、医療が一番大事である。医療の需要は増えるが、まだ、その経営効率は低い。ITを活用するなどで効率を上げる必要性がある。

次に政府系金融機関。縮小し効率化を図らねばならないが、とくに地方の金融機関の不良債権比率がいまだ高く、これを解消しないと地方の活性化

に聽衆の関心は集まつたようだ。政策上改革を必要とするとは色々あるが、医療が一番大事である。医療の需要は増えるが、まだ、その経営効率は低い。ITを活用するなどで効率を上げる必要性がある。

そこで、今後の政局については、政界再編が行われ、自民党と民主党の一部で「急進党」が結成され、衆議院選挙で国民の信頼を得ることができれば、実効性のある政府ができるだろうと大胆な私見を展開した。

はありえない。

政府の資産管理、市場化テストも大事である。それらの効率を上げるために新しいビジネスチャンスが生まれる素地がある。

ついに、農業。日本の食料自給率は低い。世界的に食料獲得競争があります

す激しくなっている状況のなかで、効率をあげないとリスクが大きくなる。どうやつてこれに対応するかが大きなテーマとなる。ここにも大きなビジネスチャンスが生まれる。

一方、日本においては、潜在的な工

率をあげないとリスクが大きくなる。特に米国では、その規模は2005年には230億ドルに達し、ベンチャーキャピタルの217億ドルを凌ぐ規模になつていて、

ジエル投資が重要な役割を果たしている。特に米国では、その規模は2005年には230億ドルに達し、ベンチャーキャピタルの217億ドルを凌ぐ規模になつていて、

ジエル層は存在するものの、実際の投資額はわずか。エンジエル税制、エンジエルのネットワーク化などの制度整備、潜在的なエンジエルへの啓発活動が必要といえる。

会ト
勉強
レボ
9月

ベンチャー企業の創出と成長 求められるVC、エンジエルの投資環境改革

講師・濱田 隆道氏



ベンチャー育成の熱意が伝わる

今後、求められる第4世代のベンチャーハイテクベンチャー」、R&D系の研究開発型だが、この分野は日本ベンチャーの今後の課題である。

これまでのキャッチアップ・ビジネスモデルの時代では、大企業がR&Dを担ってきたが、これからはこの分野への人材の供給が問題となる。

日本のVC投資額は2006年3月期で2345億円。一方、米国では2兆円に及ぶ。VCの1案件当たり投資額は米国の10億円に対し、日本ではその10分の1に満たない状況だ。また、米国や英国においては、ベンチャー企業のシリーズ段階におけるエン

勉強会のテーマとして、初めてベンチャービジネスを取り上げた。経済産業省審議官を経て現在財團法人ベンチャーエンタープライズセンター理事長ならびに多摩大学大学院客員教授を務めておられる濱田隆道氏に講師をお願いした。

それから求められるのが、ベンチャーキャピタル(VC)やエンジエルが積極的に投資を行える環境づくりだ。

先ごろエアバスA380が就航し、まもなくボーイング787も就航予定。新しい航空運航の時代が来た。そこで、機長を務めた経験を持つ元全日空専務でDF会員の大内学氏に航空安全と危機管理についてお話を聞いた。

これらの対策としては、運行にかかる人的リソースのコミュニケーションの向上を図るなどのCRM(Crew Resource Management)の導入などが行われている。

会ト
勉強
レボ
10月

安全運航のためにはトップが先頭に立つ ヒューマンエラーを排除する地道な活動を

講師・大内 学氏



空の安全を守る絶えざる活動

Resource Management)訓練が開発されている。まだ、組織的な安全管理としては、安全にかかる事柄の機長報告制度、モニタリング、安全監査などが行われている。

しかし、その後はほぼ横ばい状態が続いている。それはシステムや機器では改善できないヒューマンエラーが主な原因だからである。

最近の事故原因を見ると、管制官とのミスが原因になっている。

パイロットとのコミュニケーションミス、間違った滑走路への進入など人為的なミスが原因になっている。

統計によると、事故の原因の7割前後がパイロットエラーで設計や整備なども含めるとヒューマンエラーが主原因となるのは9割を越えている。

- ③スキルとモラルを高く保つこと
- ④安全情報を共有する

新入会員紹介(8月～10月入会)

京大工⑤生産技術・工場運営・生産管理・品質管理

中崎 啓祐 ①41年②東京③NTT金融システム部長・タイ電信会社COO・NTTアメリカ社長CEO・NTTドコモ監査役・日本格付研究所監査役④京都大法⑤監査・コンプライアンス・CSR

①生年(西暦)②住所③経歴④学歴⑤専門・特技・趣味など

[8月入会]

大東 正躬 ①42年②埼玉③監査法人

朝日会計社 (現あづさ監査法人) ④中央大法

松本 剛 ①45年②東京③三井物産岡山支店部長代理・サンワ通商社長④甲南大経⑤購買・営業開発推進・事業企画・環境保安管理

萩原 瞳幸 ①47年②埼玉③横河電機品質保証部長・リベシオ社長・DASジャパン社長④山梨大工・大学院⑤審査・コンプライアンス・CSR・品質管理

高橋 竹子 ①38年②東京③ソマール工業製品開発研究所・団体役員秘書・日本料理店経営・住友生命④恵泉女子大短期⑤資産運用・事業企画・営業開発・推進

和中 新一 ①42年②千葉③トーメン経理部長・職能担当役員補佐・トーメン監査役・三洋化成工業監査役④神戸大経⑤株式上場・経理・法務・監査・M&A

横山 洋 ①41年②神奈川③富士銀行融資企画部支店指導役・大東証券引受部長・セレンス専務④東北大法⑤財務・金融取引・証券取引・審査・互助

藤本 明男 ①33年②東京③旭化成新興事業室部長・旭コンポジット専務・日本化学キュエイ品質審査部長④東

会員 井原 和夫 ①47年②神奈川③東レインターナショナル理事・イズミ・アメリカ社長④一橋大法⑤営業企画・営業開発・推進・事業・商品企画

望月 秀淑 ①39年②愛知③中部電力常務・中部電気保安協会会理事長④静岡大工⑤経営企画・情報システム企画・管理・研究開発・設備管理・環境・保安管理

石田 和義 ①45年②千葉③東ソーヨーロッパ事務所長・東ソーアクゼ営業部長・東ソーファインケム取締役営業企画・商品企画

菊地 英也 ①60年②東京③土屋ホーミュ常務④北海道学園大工⑤人事・労務・総務・建築施工管理

戸田 寅勇 ①37年②千葉③山武ハネウエル計器財務部長・常勤監査役④慶應大商⑤財務

澤村 明 ①38年②千葉③東レ専務・東レ監査役・蝶理監査役④京大経⑤財務・金融取引・審査

須藤 實 ①45年②東京③丸紅鉄鋼貿易部・アサヒビール酒類事業本部担当

堀田 啓 ①38年②東京③米国三菱商事支店長・三菱商事社長業務秘書・パソナ顧問④慶応大経⑤海外法務・グループ会社経営・人材サービス

佐々木 嘉夫 ①37年②千葉③山武ハネウエル計器財務部長・常勤監査役④慶応大商⑤財務

鈴木 葵朋 ①36年②東京③東レトレカ事業部長・インドネシアP・T・C

塙田 啓 ①38年②東京③米国三菱商事支店長・三菱商事社長業務秘書・パソナ顧問④慶応大経⑤海外法務・グループ会社経営・人材サービス

小原 芳夫 ①44年②東京③ドイル三菱銀行頭取・三菱銀行千葉支店長・日本本建鉄常務・同監査役④一橋大商⑤金融取引・監査・経営企画

寺崎 志野 ①48年②東京③東レシステム部・東レACS社長④お茶の水大

高津戸 俊男 ①45年②千葉③蝶理執行役員・堀田産業社長・堀田丸正監査役④慶応大法⑤人事・労務・総務・監査・物流・ロジスティックス・M&A・グループ会社経営

吉原 治彦 ①39年②東京③東レエンジニアリング常務理事・TEK社長・菊地工業社長・ベーカーインター・シヨナルアソシエイツ在日代表④慶応大工⑤グループ会社経営・経営企画・工場運営・中小企業経営

上田 健次 ①39年②東京③ジャパンエナジー石油開発取締役・豊羽鉱山社長・日鉱金属監査役④東京大工⑤経営企画・生産技術・工場運営・品質管理・環境・保安管理

植木 俊郎 ①47年②埼玉③松坂屋東京事業部・MD本部仕入部長・上野店

丸橋 英夫 ①48年②千葉③東レマークテイング&セールス社長・東レイン

営業部長④日本大経⑤営業企画・営業開発・推進・事業・商品企画

秋山 哲 ①34年②神奈川③毎日新聞社常務取締役広宣担当・同東京本社代表・東都春陽堂社長・奈良産業大教育大経⑤広報・IR・調査・監査・コ

福田 博美 ①38年②千葉③三井銀行理事日比谷支店長・東レ建設取締役・泉株監査役・サテイスフアクトリーランチーナシヨナル常務④神戸大法⑤財務・金融取引・審査

澤村 明 ①38年②千葉③東レ専務・東レ監査役・蝶理監査役④京大経⑤広報・IR・財務・経理・監査・経営企画

須藤 實 ①45年②東京③丸紅鉄鋼貿易部・アサヒビール酒類事業本部担当

堀田 啓 ①38年②千葉③山武ハネウエル計器財務部長・常勤監査役④慶応大商⑤財務

佐々木 嘉夫 ①37年②千葉③山武ハネウエル計器財務部長・常勤監査役④慶応大商⑤財務

鈴木 葵朋 ①36年②東京③東レトレカ事業部長・インドネシアP・T・C

塙田 啓 ①38年②東京③米国三菱商事支店長・三菱商事社長業務秘書・パ

小原 芳夫 ①44年②東京③ドイル三

寺崎 志野 ①48年②東京③東レシス

高津戸 俊男 ①45年②千葉③蝶理執

吉原 治彦 ①39年②東京③東レエン

植木 俊郎 ①47年②埼玉③松坂屋東

丸橋 英夫 ①48年②千葉③東レマー

藤本 明男 ①33年②東京③旭化成新

興事業室部長・旭コンポジット専務・

M&A

ターナショナル取締役・ニッカン工業④一橋大経⑤物流・ロジスティックス・営業企画・事業・商品企画・営業開発・推進

諷訪 順一 ①40年②神奈川③東レインターナショナル取締役・東レ理事マレーシア国代表・東和織物監査役④同志社大法⑤法務・グループ会社経営・

藤田 健二郎 ①47年②東京③東レ欧洲地区全般統括兼東レ欧洲代表兼欧洲事務所長・東レインターナショナル監査役④慶応大経⑤広報・IR・調査・コ

秋山 哲 ①34年②神奈川③毎日新聞社常務取締役広宣担当・同東京本社代表・東都春陽堂社長・奈良産業大教育大経⑤広報・IR・調査・監査・コ

福田 博美 ①38年②千葉③三井銀行理事日比谷支店長・東レ建設取締役・泉株監査役・サテイスフアクトリーランチーナシヨナル常務④神戸大法⑤財務・金融取引・審査

須藤 實 ①45年②東京③丸紅鉄鋼貿易部・アサヒビール酒類事業本部担当

堀田 啓 ①38年②千葉③山武ハネウエル計器財務部長・常勤監査役④慶応大商⑤財務

佐々木 嘉夫 ①37年②千葉③山武ハネウエル計器財務部長・常勤監査役④慶応大商⑤財務

鈴木 葵朋 ①36年②東京③東レトレカ事業部長・インドネシアP・T・C

塙田 啓 ①38年②東京③米国三菱商事支店長・三菱商事社長業務秘書・パ

小原 芳夫 ①44年②東京③ドイル三

寺崎 志野 ①48年②東京③東レシス

高津戸 俊男 ①45年②千葉③蝶理執

吉原 治彦 ①39年②東京③東レエン

植木 俊郎 ①47年②埼玉③松坂屋東

丸橋 英夫 ①48年②千葉③東レマー

藤本 明男 ①33年②東京③旭化成新

興事業室部長・旭コンポジット専務・

M&A

は次号に掲載いたします。